



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月10日

上場会社名 フルテック株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6546 URL <http://www.fulltech1963.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 重幸  
 社長執行役員  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 田中 康之 (TEL) (011)-222-3572  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 平成29年12月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,923	—	251	—	368	—	254	—
29年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 273百万円(—%) 29年3月期第2四半期 ー百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	47.42	—
29年3月期第2四半期	—	—

(注) 1. 当社は平成29年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成29年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,145	5,507	60.2
29年3月期	9,359	5,352	57.2

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 5,507百万円 29年3月期 5,352百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	15.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,750	3.2	600	2.1	691	4.9	431	28.8	80.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期2Q	5,367,800株	29年3月期	5,367,800株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	一株	29年3月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期2Q	5,367,800株	29年3月期2Q	一株

(注) 当社は平成29年3月期第2四半期においては、四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、前第2四半期連結累計期間は四半期連結財務諸表を作成しておりませんので、前年同四半期との比較については、記載しておりません。

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果による雇用・所得環境、企業収益の改善がみられ、国内景気は緩やかな回復基調が持続しております。その一方で、欧米諸国の政策動向や北朝鮮を巡る地政学的リスクの高まり等により景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、リニューアルのトータル受注の推進、採算管理の徹底による収益率の向上、経費削減、業務の効率化による生産性向上等に取り組んでまいりました。

以上の結果、売上高は4,923百万円、営業利益は251百万円、経常利益は368百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は254百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 自動ドア関連

自動ドアの新規販売台数、取替台数及び保守台数が好調に推移した結果、売上高は3,382百万円、セグメント利益（営業利益）は825百万円となりました。

#### ② 建具関連

ステンレスサッシを中心としたサッシ関連の売上が好調に推移した結果、売上高は1,221百万円、セグメント損失（営業損失）は24百万円となりました。

#### ③ その他

付帯事業及び駐輪システム事業が堅調に推移した結果、売上高は319百万円、セグメント利益（営業利益）は39百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産額は、9,145百万円となり、前連結会計年度末と比べ214百万円の減少となりました。これは現金及び預金が390百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が604百万円減少したこと等によるものであります。

負債総額は、3,637百万円となり、前連結会計年度末と比べ369百万円の減少となりました。これは支払手形及び買掛金が245百万円、役員退職慰労引当金が71百万円減少したこと等によるものであります。

純資産総額は、5,507百万円となり、前連結会計年度末と比べ155百万円の増加となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益254百万円の計上等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、2,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ390百万円増加しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果獲得した資金は396百万円となりました。

収入の主な内訳は、売上債権の減少額744百万円、税金等調整前四半期純利益367百万円であり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額245百万円、たな卸資産の増加額224百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は208百万円となりました。

収入の主な内訳は、匿名組合出資金の払戻による収入226百万円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出28百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は214百万円となりました。

支出の主な内訳は、配当金の支払額117百万円、長期借入金の返済による支出44百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,043,650	2,434,480
受取手形及び売掛金	2,125,112	1,520,657
電子記録債権	358,825	218,590
仕掛品	858,539	1,073,391
原材料及び貯蔵品	190,616	200,052
その他	469,508	550,309
貸倒引当金	△1,661	△1,316
流動資産合計	6,044,592	5,996,164
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,124,887	1,090,955
土地	990,273	990,273
その他（純額）	192,608	168,249
有形固定資産合計	2,307,770	2,249,478
無形固定資産		
その他	146,522	129,206
無形固定資産合計	146,522	129,206
投資その他の資産		
その他	881,133	790,552
貸倒引当金	△20,202	△20,202
投資その他の資産合計	860,930	770,350
固定資産合計	3,315,223	3,149,035
資産合計	9,359,815	9,145,200

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,056,010	1,810,624
短期借入金	136,102	88,098
未払法人税等	115,772	107,559
賞与引当金	123,843	162,480
製品保証引当金	3,806	3,778
工事損失引当金	257	817
その他	825,513	824,393
流動負債合計	3,261,303	2,997,750
固定負債		
長期借入金	90,340	53,606
役員退職慰労引当金	245,445	173,740
退職給付に係る負債	370,245	382,342
その他	40,011	30,205
固定負債合計	746,042	639,893
負債合計	4,007,346	3,637,644
純資産の部		
株主資本		
資本金	329,304	329,304
資本剰余金	289,864	289,864
利益剰余金	4,678,464	4,814,909
株主資本合計	5,297,633	5,434,077
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	126,780	143,709
退職給付に係る調整累計額	△71,944	△70,231
その他の包括利益累計額合計	54,836	73,477
純資産合計	5,352,469	5,507,555
負債純資産合計	9,359,815	9,145,200

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,923,133
売上原価	3,227,624
売上総利益	1,695,508
販売費及び一般管理費	
製品保証引当金繰入額	△28
給料及び手当	523,734
賞与引当金繰入額	64,872
退職給付費用	15,800
役員退職慰労引当金繰入額	10,555
その他	829,198
販売費及び一般管理費合計	1,444,131
営業利益	251,376
営業外収益	
受取利息	7
受取配当金	3,708
貸倒引当金戻入額	344
作業くず売却益	5,994
匿名組合投資利益	104,517
その他	5,444
営業外収益合計	120,016
営業外費用	
支払利息	566
その他	2,440
営業外費用合計	3,007
経常利益	368,385
特別損失	
固定資産除却損	215
ゴルフ会員権評価損	250
特別損失合計	465
税金等調整前四半期純利益	367,920
法人税、住民税及び事業税	111,230
法人税等調整額	2,154
法人税等合計	113,384
四半期純利益	254,536
親会社株主に帰属する四半期純利益	254,536

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	254,536
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	16,929
退職給付に係る調整額	1,712
その他の包括利益合計	18,641
四半期包括利益	273,178
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	273,178

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	367,920
減価償却費	90,183
固定資産除却損	215
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△344
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,637
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△71,705
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,809
工事損失引当金の増減額(△は減少)	560
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△28
受取利息及び受取配当金	△3,716
支払利息	566
匿名組合投資損益(△は益)	△104,517
ゴルフ会員権評価損	250
売上債権の増減額(△は増加)	744,691
たな卸資産の増減額(△は増加)	△224,287
仕入債務の増減額(△は減少)	△245,386
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,387
その他の資産の増減額(△は増加)	△117,236
その他の負債の増減額(△は減少)	8,316
小計	498,542
利息及び配当金の受取額	3,785
利息の支払額	△566
法人税等の支払額	△104,993
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>396,768</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△10,979
定期預金の払戻による収入	10,979
有形固定資産の取得による支出	△28,109
無形固定資産の取得による支出	△7,103
投資有価証券の売却による収入	32,234
匿名組合出資金の払戻による収入	226,215
敷金及び保証金の差入による支出	△789
敷金及び保証金の回収による収入	2,015
保険積立金の積立による支出	△15,474
その他	△863
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>208,125</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△40,000
長期借入金の返済による支出	△44,738
リース債務の返済による支出	△11,532
配当金の支払額	△117,793
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△214,063</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	390,829
現金及び現金同等物の期首残高	2,024,138
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,414,967

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	自動ドア関連	建具関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,382,758	1,221,318	4,604,076	319,056	4,923,133
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	7,592	7,592
計	3,382,758	1,221,318	4,604,076	326,649	4,930,726
セグメント利益 又は損失(△)	825,035	△24,534	800,500	39,046	839,547

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「駐輪システム事業」、「環境機器事業」、「セキュリティ事業」、「付帯事業」、「商品販売事業」等を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	800,500
「その他」の区分の利益	39,046
全社費用(注)	△592,083
棚卸資産の調整額	△14,086
その他の調整額	18,000
四半期連結損益計算書の営業利益	251,376

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。